

ご報告:グレナダ国 グレナダ警察庁 消防車寄贈事業

平成28年度在グレナダ日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館兼轄）「草の根・人間の安全保障無償資金協力」のもと、同国警察庁（消防を兼務）へ関西エアポート株式会社より無償譲渡いただいた車両を水槽車へ改造整備して寄贈いたしました。

車両到着後の2017年11月24日に日本大使館により引渡し式が行われましたので、ご報告いたします。

<現地写真>

<p>1</p> <p><寄贈車両></p> <p>関西エアポートより供出を受けた「医療資機材搬送車」を10,000L水槽車へ改造整備した。</p> <p>車両はP.T.O.で作動する放水専用ポンプに加え、放水と吸水どちらも行える可搬式ポンプを取り付け、現地の消防車と連携できる用に媒介金具も特注した。</p>	
<p>2</p> <p><引渡し式></p> <p>11月24日 車両の配備先となったセントジョージ消防署で行われた引渡し式</p> <p>当日は消防隊員、寄贈関係者に加え、プレスなども出席した。</p>	

<p>3</p> <p><引渡式></p> <p>スピーチをする在グレナダ日本国大使館(在トリニダードトバゴ日本国大使館兼轄) 矢ヶ部義則 参事官</p> <p>日本は国家同士の取り組みとして水産、環境、防災といった分野で支援を行っているが、く地域市民との協力も重要であると述べた。</p>		
<p>4</p> <p><引渡式></p> <p>握手を交わすグレナダ警察庁 フランクリン・レッドヘッド副長官(右)と矢ヶ部参事官</p> <p>グレナダでは警察が消防業務も担っている。</p>		
<p>5</p> <p><デモンストレーション></p> <p>寄贈車両を使って模擬消火活動を行う隊員</p> <p>車両や装備は依然不足しており、継続した支援を必要としている。</p>		